

あしたのために'22 三重県立聾学校進路指導部通信

その1 2022年7月20日(水)

1学期を終え、待ちに待った夏休みが始まります。1学期は、教科の学習や体育祭、修学旅行や校外学習など、たくさんの取り組みをしました。しっかり1学期をふりかえり、足りない力をつけていきたいですね。長い夏休みです。宿題も早めに終わらせて、しっかりと計画を立ててすごしましょう。今しかできない経験をたくさんして欲しいと思います。コロナはまだ心配ですが、行動には十分気をつけながら、いろいろなチャレンジをしてください。

中、高の卒業学年の生徒は、高校・大学入試や入社試験に向けて確実に力をつけてほしいと思います。

あしたのために'22 その1 きく(訊く)力をつけよう!!

今年の進路目標は、

『きく力(訊く力)をつけよう』

きくには、たくさんの意味があります。そのなか
に「訊く」という漢字があることを知りました。わから
ないことを知ろうとして質問をなげかけるような場
合に使います。

同意語は、「たずねる」「質問する」です。

人の話を受け身でき、情報を知ることでお
わらずに、自分から「きく(訊く)」という行動に
移して欲しいのです。

自分から「きく」ためには、相手をしっかり見て話
を理解するようにしなければいけません。大事なこ
とがあれば、メモをとって記録することもしたいです
ね。自分のわからないことを「きく」、確認のため
にくりかえして「きく」、なんでもいいからとりあ
えず「きく」です。

自分から発信するという力は、将来の自分のキャ
リアを作っていくときに、とても大切な力になりま
す。自分から「きく(訊く)」ことで、
新しい発見をしていきましょう。



キャリア教育って何ですか？

キャリア教育という言葉がきくようになりました
が、キャリア教育って何なのでしょう？

国は、「キャリア教育とは、一人一人の社会
的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力
や態度を育てることを通して、キャリア発達を
促す教育」と定義しています。

聾学校では、「キャリア教育マトリクス」という発達
年齢に合わせた目標を立てています。キャリア教育
というと、何か特別なことをするようなイメージを
持たれますが、今まで大事にしてきたことを継続
し、日々の教育活動の中で、基礎的な人間力
や、進路につながる力をつけていきます。

キャリア教育の基礎的・汎用的能力 4つの柱

人間関係・
社会形成能力

自己理解・
自己管理能力

課題解決能力

キャリア
プランニング能力

各学部のキャリア教育の目標や学部での取り組みの紹介

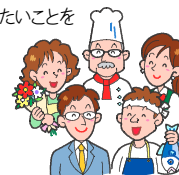
(各学部の取り組みを4つの柱に分類しましたが、他の柱とも総合的に関わっています。)

幼稚園

●「キャリアプランニング能力」の取り組み

5歳児の子どもたちは、修了に向けて、大きくな
ったらやりたいものや、小学生になったらがんばりたい
ことについて考える活動をします。また、一人ひとりが
考えたやりたいもの、がんばりたいことを
みんなの前で発表します。

友だちの夢やがんばりたい
ことを知り、友だちのことを
より理解する機会にもなっ
ています。



小学部

●「人間関係・社会形成能力」の取り組み

3つの目指す児童の姿 ①あいさつができる②仲
間を大切にできる③学習活動や係活動をがんばるを
基にして、「コミュニケーション力を高める。」を重点
目標にしています。自分からあいさつをすることや手
話と指文字を使って、丁寧に伝えること。体育や道徳
の授業、遊びを通して、ルールや順番を学ぶ。毎日
の学校生活のなかで取り組みます。また、自分を見つ
める取り組みで、未来の自分へ手紙を書いたり、目標
を立てて行動することで将来につなげていきます。

中学部

●「課題対応能力」の取り組み

将来に向けて、学校以外の社会から学ぶ取組みを
増やしていきます。校外学習、修学旅行、職場体験学
習、社会見学、社会人との懇談会などを通して、将来
の進路のために必要なことは何か
を考えて行きます。自分の進路
のために、自分で課題を見つけ
計画を立てることができるよ
うに取り組みます。



高等部

●「自己理解・自己管理能力」の取り組み

自立の授業や特別活動の中で、自己の障がい認識
について考える取組みをしています。

そして、将来の進路決定のために、インターンシ
ップなどの社会体験の機会を増やして行きます。就労
体験(年1回)、職場実習(高2、Ⅱ類)の経験を通
して、自分の能力や適性を理解し、自分が望む進路を
選択していきます。

また、実習を経験することで、社会の中でのマナー
やコミュニケーションの手段などを学び、社会対応力
を身に付けていきます。

キャリアパスポートについて

地域の学校では、2020年から「キャリアパスポート」の取組みがはじまりました。
「キャリアパスポート」とは、キャリア教育に関わる活動の記録です。
作成したパスポートは、学年がたっても継続し、学校が変わっても引き継
いでいきます。

聾学校でもキャリアパスポートを作成し、未来のキャリア形成に役立てていく取組
を行います。「自分の得意なこと」「将来の目標」などを綴り、将来の進路決定の時
にふりかえることができるようになります。

懇談などで、保護者の皆様にも見ていただき、子どもたちの将来の進路を一緒
に考えていきたいと思います。

中学1年生 学期を振り返ろう	学年	学期	振り返り	達成度	達成度	達成度
1学期	1	1	1	1	1	1
2学期	1	2	2	2	2	2
3学期	1	3	3	3	3	3
4学期	1	4	4	4	4	4
5学期	1	5	5	5	5	5
6学期	1	6	6	6	6	6
7学期	1	7	7	7	7	7
8学期	1	8	8	8	8	8
9学期	1	9	9	9	9	9
10学期	1	10	10	10	10	10
11学期	1	11	11	11	11	11
12学期	1	12	12	12	12	12

PICKUP

社会人として活躍する先輩から学ぶ

6月21日(木)、中学部と高等部では、本校卒業生を迎えて、「社会人との懇談会」を行いました。

百五銀行にある百五オフィスサービスで為替業務を行っている〇〇〇〇さん、トヨタ自動車 田原工場で自動車の塗装業務を行う□□□□さん、お二人より、「社会人として働くこと」「学校にいる間に身に付けておきたいこと」など貴重な話をうかがいました。

□□□□さんのお話から

「UDトーク」について

コロナでマスク生活になって、コミュニケーションがとりにくくなった。会社でのコミュニケーションで一番役に立ったのがUDトークというアプリ。音声で文字が表示されるが、間違った文字を確認するためにも見せながら話している。



〇〇〇〇さんのお話から

仕事について

百五銀行の各支店の預金・為替などの後方業務で、受付したデータをPCに入力し、処理をする。一つの入力ミスが大きな事故につながる。

話をしている、聞き取りにくいことは何度も何度も繰り返してもらったり、筆談をしたりしている。



学生と社会人との違い

責任感。時間。言葉。人間関係。仕事の意識。社会人になると会社の看板を背負っていることを自覚して仕事することが大事。

学生と社会人との違い

責任の重さ。人間関係。時間の自由度。自分の振るまいが迷惑をかけることがある。どんな人ともコミュニケーションをしっかりとする。簡単に休むと、体調管理ができないと思われる。

学生時代にやっておくべきこと

挨拶。体力。資格や勉強。仕事で8時間立ち仕事なので、体力が必要。中学生の時は、あまり勉強しなかったが、高等部で勉強をがんばったので、今の会社に入社することができた。

学生時代にやっておくべきこと

挨拶。コミュニケーションの基本。4つの挨拶「おはようございます」「ありがとうございます」「失礼します」「おつかれさまです」。学校でもやっていると思うが、いつもいつも自然に言葉がでるようにしてほしい。

「QC検定」について

学生時代にQC検定の4級を取った。一番役にたっている資格。品質の管理や考え方、改善の方法とか、どうやったら安全に作業ができるかを身につけることができた。

生徒の感想から

- ・後悔のないように学生としてやるべきことをする。
- ・失敗しても続けられるようになりたい。
- ・学生時代を楽しみつつもしっかりとしていきたい。
- ・色々な人と積極的に話すこと。
- ・自分のしたいことをみつけて会社選択に役立てる。
- ・社会人にならないと分からない世界があることが分かった。
- ・3年前はコロナで大変だったことがわかり、自分も同じだったと感じた。

まとめ

分らないことをそのままにしない。時間は限られている。限られた時間を大切に、学校行事は積極的に参加してほしい。失敗の壁にぶつかることもあります。失敗することで学んだこともあるし、そのおかげでUDトークを使うこともできた。失敗を恐れなくて学校生活を楽しんでほしい。

※社会人との懇談会の様子は、オンデマンド視聴できます (<https://youtu.be/■■■■■>) または右のQRコードから



アビリンピックみえに参加しました

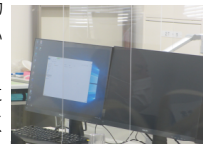


令和4年6月25日(土)に、三重職業能力開発促進センター(ポ)テクセンター(三重)で開催された第20回三重県障がい者技能競技大会「アビリンピックみえ」に高等部2年生の〇〇〇〇さんが、参加しました。

〇〇さんは、ビジネス文書実務検定1級に合格した実力を活かして「パソコン文書作成」競技に挑戦。この種目の参加者は、14人でした。60分の制限時間内で文章を完成させました。

入賞こそなかったものの、いずれも、企業に勤務する事務職の方など仕事でパソコンを扱っている方の中で、互角に競っていました。

今年の参加をきっかけに、これからも積極的にこの競技会に参加してってくれる人が、現れてくれることを期待しています。



本年度の進路指導部のメンバー

進路指導部一同「子どもたちのあしたのために」ともに考え、支えていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

(高:西村淳)(高:中西佑輔)(高:大塚裕介)
(高:竹内桂子)(中:上村千香)(小:間宮孝之)
(幼:東さやか)(高:宮本明子)



年間の主な進路行事

	幼稚部・小学部	中学部・高等部
1学期	保護者見学会・説明会	(中) 社会見学、(高) 社会見学 (中高) 社会人との懇談会●
夏		(中) 高等部体験入学 (高) 高3進路対策講座
2学期	(幼小) 進路説明会、授業見学週間 (幼) 2歳児見学会 (幼) 小学部体験入学	(中) 職場体験 就職試験・大学入試(総合選抜・推薦) (高) 進路講座●
3学期	(幼) 体験入学、入学選考 小学部1日入学 (小) 中学部体験入学、保護者説明会	(高) 就労体験実習、就労体験報告会● (高) 入学選考

●は全学部保護者が参加いただけます。